

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

学科	科目名	単位	担当者	職歴等
介護福祉学科(堺)	介護福祉制度論	2	直木 慎吾	特別養護老人ホームの施設ケマネジャー 生活相談員 施設長
介護福祉学科(堺)	介護対象論	2	權谷 友子	介護支援専門員の経験を活かし、具体例を示しながら、介護を必要とする人の理解が深まるよう講義する。
介護福祉学科(堺)	リハビリテーション	2	嘉内 寿	鍼灸マッサージ師での経験を活かし、他業種との連携について講義する。
介護福祉学科(堺)	コミュニケーション論Ⅰ	1	横田 一也	高齢者・障がい者施設職員としての経験を活かし、他業種とのコミュニケーションについて講義する。
介護福祉学科(堺)	生活支援技術Ⅲ	1	河野 和美	元訪問看護師の経験を活かし、一番身近にいる介護職が、いち早く利用者の変化に気づき医療につなげていけるよう講義する。
介護福祉学科(堺)	生活支援の展開Ⅰ	1	上山 小百合	元居宅介護支援専門員の経験を活かし、障害のある方が自分らしく生活できる支援方法を講義する。
介護福祉学科(堺)	生活支援の展開Ⅱ(視覚障害)	1	松下 昭司	視覚障害訓練等指導員(歩行訓練士)として視覚障害への理解を深めるよう講義を行う。
介護福祉学科(堺)	生活支援の展開Ⅱ(聴覚障害)	1	此常 喜代江	手話通訳士として聴覚障害への理解を深めるよう講義を行う。
介護福祉学科(堺)	介護過程概論	4	鴻上 圭太	実務経験における介護過程実践の経験を理論説明時に活用する。
介護福祉学科(堺)	介護過程演習	2	鴻上 圭太	実務経験における介護過程実践の経験を理論説明時に活用する。
介護福祉学科(堺)	介護総合演習Ⅰ	2	伊藤 明代	看護師・介護福祉士・保健師としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科(堺)	介護総合演習Ⅱ	2	伊藤 明代	看護師・介護福祉士・保健師としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科(堺)	介護基礎実習	2	伊藤 明代	看護師・介護福祉士・保健師としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科(堺)	介護実習Ⅰ	4	伊藤 明代	看護師・介護福祉士・保健師としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科(堺)	介護実習Ⅱ	4	伊藤 明代	看護師・介護福祉士・保健師としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科(堺)	医学一般	2	眞鍋 稔・石田 京子	眞鍋(現役医師50年・石田(看護師歴23年):医療現場での経験から具体的事例を例に挙げて、医学的な理解に役立てるとともに、最新の医学的情報を提供する
介護福祉学科(堺)	認知症ケアの理解と支援Ⅰ	1	橋本 ちひろ	特別養護老人ホーム職員としての経験を活かし、施設の実際と多職種連携について講義する。
介護福祉学科(堺)	障害の理解と支援Ⅰ	1	白井 紓久	児童発達支援センター等の運営・指導の経験から、『利用者本位』の実践を具体的に講義する。
介護福祉学科(堺)	こころとからだのしくみ(総論)	2	眞鍋 稔・石田 京子	眞鍋(現役医師)石田(看護師歴23年):臨床の具体的事例を示しながら、医学的理解に役立てるとともに、最新の医療情報も提供する
介護福祉学科(堺)	こころとからだのしくみ(各論Ⅰ)	2	伊藤 明代・石田 京子	看護師・介護福祉士・保健師としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科(堺)	医療的ケア概論Ⅰ	2	石田 京子・伊藤 明代	石田(看護師歴23年)伊藤(看護師歴8年):臨床での経験を活かし、事例を挙げながら分かりやすい授業の展開を行う
介護福祉学科(堺)	キャリアアップゼミナールⅠ	2	鴻上・伊藤	担当教員は2名とも介護、医療現場の経験があり、その経験を本科目の目的全体に活かす。
介護福祉学科(堺)	キャリアアップゼミナールⅡ	2	鴻上・伊藤	担当教員は2名とも介護、医療現場の経験があり、その経験を本科目の目的全体に活かす。
介護福祉学科(堺)	在宅介護福祉	2	鴻上圭太・小野寺雪子	鴻上、小野寺ともに、現場経験が有り、具体的事例と理論を結び付けて授業で説明する。
介護福祉学科(堺)	介護福祉倫理	2	鴻上 圭太	重症心身障害児施設職員の経験を具体的事例として授業に活用する。
介護福祉学科(堺)	コミュニケーション論Ⅱ	1	横田 一也	高齢者・障がい者施設職員としての経験を活かし、他業種とのコミュニケーションについて講義する。
介護福祉学科(堺)	栄養・調理	1	近藤由枝子	医療機関での外来、在宅や地域の方の食事指導や相談の経験を活かし、高齢者の食生活支援のポイントを講義する。
介護福祉学科(堺)	レクリエーション	1	太田 巳加、池田 弥生	2005年から現在、病院、介護施設にて手遊び含むコンサートをしている。(今年15年目74回開催)
介護福祉学科(堺)	生活支援の展開Ⅲ	2	鴻上 圭太	重症心身障害児施設職員の経験を具体的事例として授業に活用する。
介護福祉学科(堺)	ケアマネジメント論	2	權谷友子	介護支援専門員の経験を活かし、事例を取り入れながら、ケアマネジメント論の講義を行う。
介護福祉学科(堺)	こころとからだのしくみ(各論Ⅱ)	2	伊藤 明代・石田 京子	看護師・介護福祉士・保健師としての実務経験を生かし指導する
介護福祉学科(堺)	キャリアアップゼミナールⅢ	2	鴻上・伊藤	担当教員は2名とも介護、医療現場の経験があり、その経験を本科目の目的全体に活かす。
介護福祉学科(堺)	キャリアアップゼミナールⅣ	2	鴻上・伊藤	担当教員は2名とも介護、医療現場の経験があり、その経験を本科目の目的全体に活かす。

単位数合計 61

学科	科目名	単位	担当者	職歴等
介護福祉学科(安来)	人間関係とコミュニケーションⅠ	2	片平 誓子	社会科学の知識とワークショップデザイナーとしての経験を活かし、理論に基づく体験的な学習を実施する
介護福祉学科(安来)	認知症のケアⅠ	2	林原 豊	グループホーム総合施設長としての経験を基に、現場で通用する知識や技術の授業を行う
介護福祉学科(安来)	人間関係とコミュニケーションⅡ	2	片平 誓子	社会科学の知識とワークショップデザイナーとしての経験を活かし、理論に基づく体験的な学習を実施する
介護福祉学科(安来)	精神保健	2	吉岡 伸一	現役の精神科医として精神保健の業務に携わった経験を活かし、精神保健の講義を行う。
介護福祉学科(安来)	認知症のケアⅡ	2	林原 豊	グループホーム総合施設長としての経験を基に、現場で通用する知識や技術の授業を行う

単位数合計 10

学科	科目名	単位	担当者	職歴等
子ども福祉学科	日本国憲法	2	古川 利通	公務員(東京都)として福祉行政に従事、その経験を活かした授業を行う。
子ども福祉学科	情報教育入門(機器操作を含む)	1	浅井廉範、佐々木良明	ソフトウェアハウスでのシステム開発の経験を活かし、情報機器やアプリケーション(Word、Excel、PowerPointなど)の活用スキルや情報化社会の諸問題について講義する。
子ども福祉学科	英語	2	宇野 典子	児童英語指導経験を活かし、平易な英語で、指導と学生間コミュニケーション、能動的学習を図る
子ども福祉学科	文章表現	1	杉山 和正	小学校教員の経験を活かし、子どもの文章表現にも触れながら講義をする。
子ども福祉学科	保育原理	2	永谷 孝代	元公立保育所保育士の経験を活かし、保育所の果たす役割や方法を具体的事例に基づき講義する。
子ども福祉学科	教育原理(制度・経営的事項を含む)	2	広富 隆史	中学校教員の経験をもとに、学生が意欲的に学ぶ授業の進行に努める。
子ども福祉学科	発達心理学	2	高木玉江	発達相談員
子ども福祉学科	造形Ⅰ	1	井口 和子	大和郡山カトリック幼稚園絵画指導教員としての経験を活かし、幼児期の造形活動の演習をする。
子ども福祉学科	キャリアアップ教育Ⅰ	1	広富 隆史	中学校教員の経験をもとに、学生が意欲的に学ぶ授業の進行に努める。
子ども福祉学科	キャリアアップ教育Ⅱ	1	広富 隆史	中学校教員の経験をもとに、学生が意欲的に学ぶ授業の進行に努める。

子ども福祉学科	子ども家庭福祉	2	西山 雅巳	児童相談所での実務・S V経験を活かし、児童問題の現状及び対応、関係機関の役割について講義する。
子ども福祉学科	社会的養護Ⅰ	2	西山 雅巳	児童相談所での実務・S V経験を活かし、社会的養護を必要とする児童への支援について講義する。
子ども福祉学科	子ども家庭支援の心理学	2	高木 玉江	発達相談員としての経験を踏まえ、理論と実践を結合させて理解できるよう授業を行う。
子ども福祉学科	子どもの保健Ⅰ	2	眞鍋 穰	小児科医としての経験を踏まえ、保育現場等で求められる基礎的事項を踏んだ授業を行う。
子ども福祉学科	子どもの食と栄養	2	近藤 由岐子	医療機関での外来や地域の保健活動での経験を活かし、子どもや保護者の食生活支援について講義する。
子ども福祉学科	障害児保育	2	高木 玉江	保育教諭としての経験を踏まえ、実際の現場の状況に即した授業を行う。
子ども福祉学科	社会的養護Ⅱ	1	北川 拓	児童福祉司の経験を活かし実践の場で応用できる知識や技能を身につける。
子ども福祉学科	子育て支援Ⅰ	1	永谷 孝代	元公立子育て支援センター主任としての経験を活かし、地域の子育て支援の方法、事例を紹介する。
子ども福祉学科	子どもの権利Ⅰ	1	北川 拓	児童福祉司としての経験を活かし、問題の背景や機関連携の重要性について講義する。
子ども福祉学科	保育のための家政学演習	2	染原剛・近藤由岐子	医療機関での外来や地域での食事指導や相談の経験から、子どもの食事のポイント等講義する。
子ども福祉学科	造形Ⅱ	1	井口 和子	大和郡山カトリック幼稚園絵画指導教員としての経験を活かし、幼児期の造形活動の演習をする。
子ども福祉学科	子どもの遊びと文化Ⅲ（野外活動）	1	高砂 朋子	ネイチャーレクリエーション指導員資格・経験を活かし実践の場で応用できる知識や技能を身につける。
子ども福祉学科	情報リテラシー演習	1	浅井康範、佐々木良明	ソフトウェアハウスでのシステム開発の経験を活かし、情報機器やアプリケーション（Word、Excel、PowerPointなど）の活用スキルや情報化社会の諸問題について講義する。
子ども福祉学科	教職論	2	平尾達夫、他	幼稚園園長、教諭として経験を踏まえ教職の意義、職務内容等を講義する
子ども福祉学科	キャリアアップ教育Ⅲ	1	苜広 隆史	中学校教員の経験をもとに、学生が意欲的に学ぶ授業の進行に努める。
子ども福祉学科	キャリアアップ教育Ⅳ	1	苜広 隆史	中学校教員の経験をもとに、学生が意欲的に学ぶ授業の進行に努める。
子ども福祉学科	社会福祉	2	中原 康博	児童相談所職員としての経験を踏まえ、社会福祉の基礎的事項を教授する。
子ども福祉学科	子ども家庭支援論	2	高木 玉江	発達・子育て相談員としての経験を踏まえ、今日的状況に対応した授業を行う
子ども福祉学科	子どもの理解と援助	1	中原 康博	児童相談所児童心理司・児童養護施設心理士・スクールカウンセラー（小・中）・キッズカウンセラー（幼稚園）の経験を踏まえて授業を行う。
子ども福祉学科	子どもの保健Ⅱ（健康と安全）	1	亀岡照子	大阪市の保健師として38年間勤務した経験から、多職種連携等について、具体的に講義する
子ども福祉学科	保育内容 環境	1	前田 公美	社会福祉法人大地福祉会 宙保育園 園長としての経験を踏まえ授業を行う
子ども福祉学科	保育内容（人間関係）	1	永谷 孝代	元公立保育所保育士の経験を活かし、事例を元に人間関係を築く上で重要なことを講義する。
子ども福祉学科	保育内容（健康）	1	出水 和美	保育者として15年（現在に至る）の経験による実践の内容を踏まえ授業を行う。
子ども福祉学科	保育・教育相談演習	1	中原 康博	児童相談所児童心理司・児童養護施設心理士・スクールカウンセラー（小・中）・キッズカウンセラー（幼稚園）
子ども福祉学科	子どもの権利Ⅱ	2	古川 利通	公務員（東京都）として福祉行政に従事、その経験を活かした授業を行う。
子ども福祉学科	発達保障の探求	1	高木 玉江・野村 朋	発達支援センター発達相談員の経験をいかして授業を行う。
子ども福祉学科	臨床心理学	1	辻育子	児童養護施設と幼稚園で勤務する臨床心理士としての経験を生かし、学生が、自分自身の育ちや現在のところのありように眼を向けて、自分自身と出会いなおせるような体験型の講義内容とする。
子ども福祉学科	子育て支援Ⅱ	1	永谷 孝代	元公立子育て支援センター主任の経験を活かし、子育て支援の基礎、地域子育て支援について講義する。
子ども福祉学科	社会的養護Ⅲ	1	北川 拓	児童福祉司の経験を活かし実践の場で応用できる知識や技能について教授する。
子ども福祉学科	幼児体育Ⅱ	1	高砂 朋子・本多 結	保育士としての経験を踏まえ、子どもと共に行う身体運動、表現について実践的に教授する
子ども福祉学科	子どもの遊びと文化Ⅳ（教材研究）	1	高砂 朋子	ネイチャーレクリエーション指導員の経験を活かし実践の場で応用できる知識や技能を身につける。
子ども福祉学科	特別なニーズをもつ子どもの教育	2	高木玉江・野村朋	発達支援センター発達相談員としての経験を踏まえ、今日的状況を含んだ授業を行う
子ども福祉学科	子どもと学習活動	2	苜広 隆史	中学校教員の経験をもとに、学生が意欲的に学ぶ授業の進行に努める。
子ども福祉学科	国語教育	2	杉山 和正	小学校教員の経験を活かし、児童文学や絵本の魅力についても講義する。
子ども福祉学科	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	2	川口誠也	大型児童館での19年間の実務経験を生かし、児童館のプログラムや現状について講義する。
子ども福祉学科	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	2	大角玲子・古田説子	児童館職員・館長として20年以上勤務を踏まえ実践の内容を教授する（大角、古田）

単位数合計 65

学科	科目名	単位	担当者	職歴等
保育・幼児教育学科	文章表現	2	橋本祐治	元小学校長としての経験を生かして、多様な文章の書き方について講義する。
保育・幼児教育学科	コミュニケーション入門	1	平野 美緒	元公立小中学校のスクールカウンセラーの経験を活かし、体験的な学習を中心に講義を行う。
保育・幼児教育学科	社会的養護Ⅰ	2	平野 美緒	元児童養護施設心理療法担当職員の経験を活かし、施設養護の実態をとらえた講義をする。
保育・幼児教育学科	子どもの保健Ⅰ	2	赤浦 佐依	助産師として、医療現場や行政機関で母子保健活動に従事した経験を活かし、子どもの健康状態の観察や対応の仕方、他職種との連携について講義する。
保育・幼児教育学科	保育の計画と評価	2	舟越美幸・増原真緒・橋本祐治	元保育士、元小学校校長として、保育における計画と評価の実際についてお伝えします。
保育・幼児教育学科	乳児保育Ⅰ	2	舟越 美幸	元保育者として、乳児と共に歩むために必要な内容について伝えます。
保育・幼児教育学科	乳児保育Ⅱ	1	赤浦 佐依・杠 佳子	【赤浦】助産師として、医療現場や行政機関で母子保健活動に従事した経験を活かし、子どもの健康状態の観察や対応の仕方、他職種との連携について講義する。 【杠】保育士・主任・所長として従事し、市・県の代表として行政機関での経験もある。乳幼児の児童の発達や特性を演習など通して指導する事で、保育士の専門性について講義する。
保育・幼児教育学科	障害児保育Ⅰ	2	舟越 美幸	元保育者として、特別な支援のニーズがある子どもの育ちと支援方法についてお伝えします。
保育・幼児教育学科	保育実習指導Ⅰa（保育所）	2	増原真緒・舟越美幸・橋本祐治	元保育士の視点から、実習に向かうための知識・技術や、実習準備等についてお伝えします。
保育・幼児教育学科	保育実習指導Ⅰb（児童福祉施設）	1	堅田弘行・橋本祐治	実務経験を活かし、施設における日常生活支援の内容と方法について伝えます。
保育・幼児教育学科	教材研究A（絵本）	1	増原真緒・橋本祐治	元保育士・小学校教員としての経験を活かし、絵本の読み聞かせや指導案作成の仕方を指導する。
保育・幼児教育学科	子ども家庭支援論	2	高橋 憲二	元島根県立大学短期大学部教員の経験を活かし、家庭支援の理論と実践について講義する

保育・幼児教育学科	幼児理解	1	中原 康博	児童相談所児童心理司・児童養護施設心理士・スクールカウンセラー（小・中）・キンダーカウンセラー（幼稚園）の経験を生かし、専門職として必要な知識や技術を伝えます。
保育・幼児教育学科	保育内容（健康）	1	栗谷 とし子	小学校養護教諭（幼稚園兼務）での経験を活かし、健康教育、健康管理の実際について講義する。
保育・幼児教育学科	保育・教職実践演習	2	橋本祐治	元小学校長の経験を生かして、具体的な事例を通して保育観や教育観の深化と実践力向上に資する演習にする。
保育・幼児教育学科	保育ソーシャルワーク	1	高橋 憲二	元島根県立大学短期大学部教員としての経験を活かし、保護者とのコミュニケーション技術について講義しグループワークを通して実践する。
保育・幼児教育学科	子どもの健康と安全	1	赤浦 佐依	助産師として、医療現場や行政機関で母子保健活動に従事した経験を活かし、子どもの健康状態の観察や対応の仕方について講義する。
保育・幼児教育学科	子育て支援演習	1	杠 佳子	保育士・主任・所長として従事する。又、県・市の代表として行政機関での保育活動の経験を活かし、子育て支援の必要性を講義、演習等を通して指導する中で、保育士としてのあり方について講義する。
保育・幼児教育学科	国語教育	2	橋本祐治	元小学校長の経験を活かして、子どもが言葉の力を獲得していく段階性と連続性等について講義する。
保育・幼児教育学科	保育・教育相談演習	1	中原 康博	児童相談所児童心理司・児童養護施設心理士・スクールカウンセラー（小・中）・キンダーカウンセラー（幼稚園）の経験を生かし、専門職として必要な知識や技術を伝えます。
保育・幼児教育学科	臨床心理学	1	平野 美緒	元精神科・心療内科の心理職としての経験を活かし、実践的な心理臨床について講義する。
保育・幼児教育学科	障害児保育Ⅱ	1	舟越 美幸	元保育者として、障がいがある子どもたちと共に歩むために必要な内容について伝えます。
保育・幼児教育学科	障害のある人の発達保障	1	高橋 憲二	元知的障害者支援施設仁万の里所長としての経験を活かし、知的障がい児者の発達と福祉について講義し、グループワークを通して障がい児者理解を深める。
保育・幼児教育学科	子どもの遊びと学びⅡ	1	舟越美幸・増原真緒	元保育者として、子どもとともに楽しめる遊びを経験していきましょう。
保育・幼児教育学科	保育実習指導Ⅱ（保育所）	1	増原真緒・舟越美幸・橋本祐治	元保育者の視点から、実習にあたり子ども理解や指導案作成の方法、準備等についてお伝えします。
保育・幼児教育学科	保育実習指導Ⅲ（児童福祉施設）	1	堅田弘行・橋本祐治	実務経験を活かし、日常生活支援の方法や内容を伝えます。